

立山 雄山・別山 山行報告

【日時】2018年11月23日（金）～25日（日）前夜発

【参加者】CL 佐藤 SL 齋藤健 松本（食料） 宮城（食料） 小原（記録）

【コース】

11/23 室堂 11:40→雷鳥沢 BC12:50

11/24 BC7:00→室堂 8:45→一ノ越 10:10→雄山山頂 12:05→室堂 14:30→BC15:50

11/25 BC5:20→劔御前小舎 8:40→BC10:30～BC12:30→室堂 14:00→扇沢 16:20



◆11月22日（木） 千葉 20時発～安曇野 IC～「道の駅ほりがねの里」にて仮眠

◆11月23日（金）

仮眠場所より8時頃に扇沢へ、3連休初日だが扇沢の無料駐車場はまだ余裕があった。今シーズンでラスト運行となるトロバスと記念撮影～立山黒部アルペンルートのチケットは各々オークションで入手、往復3000円～4800円とかなり安くあがった（扇沢からのトロバス分は別途購入）。

室堂までは標高がドンと上がるので高所に弱い私とMaさんはダイヤモンドックスを入れ水分をこまめにとる。室堂から登山届を提出し、キャンプ場トイレは閉鎖済みの為、携帯トイレを使用予定分枚数購入した。

本日はベースの雷鳥沢野営場まで1時間と少しの移動なので、お酒、食材でパンパンの荷物だったが、起伏の少ない道中であっという間に雷鳥荘。完成度の高いトトロと雷鳥の雪像がお出迎えしてくれた。ここから一気に下ったらキャンプ場に到着。

今宵はまだまだ時間があるので飲みながら食事準備、つまみとお酒でかなり満腹になってしまった。高山病の心配もあったが食事もきちんととる事が出来安心しきっていたのだが、就寝後すぐ兆候がでてしまう。テント外で1時間近く過ごす苦しみが強くと寒さもわからなかった。明日朝イチで一人下山しようと決め薬を飲みシュラフに潜り込んだ。

◆11月24日（土）

目覚めると昨晚の苦しみは何処へ？本調子ではないけど動けそう。本日は室堂まで戻り雄山へピストン。様子を見ながらダメならひとり休憩できる場所☼もあるし、そこで昼寝もいいかも〜♪と気楽な気分で出発した。

昨日のダイヤモンド効果と水分補給で携帯トイレの重いこと重いこと、室堂で捨てられるのでザックにぶら下げ破損しないようちょっと気を使う^^；

室堂までの道中、雄山からのご来光と稜線の雪煙が舞う様は神々しく歓声もあがった。が、上のほうは強風間違いないなと気持ち半分☼昼寝コースに持っていかれた。一ノ越まではあまり風にもあたらず振り返ると日本海と雪山のコラボがよい。そしてなんといっても良い天気でもよかったよかった。一ノ越まで来ると空気が薄いねと高山に弱い2人は敏感になる。小休止して稜線を登り始めるが予想通り風は強い！すぐに手がキンキンに冷えてしまいグローブを1枚追加した。岩雪道はさらに寒くモクモク行ったので、思ったよりあっという間に山頂に到着。3000m 超えはやっぱり息苦しい。眺望を楽しみ記念撮影を一通りしたらささっと下山です。帰り途中雷鳥荘で☼入っていく予定でしたが、今回の**サブ**メインいい肉ですき焼きの夕飯に早くありつきたいのでそのまま我が家まで直行となりました。いい肉購入担当 Miさんの肉に抜かりはなく Maさんの調理により、おいしいおいしい！すごい勢いで食べ尽くし大満足で就寝。

◆11月25日（日）

本日は帰りのアルペンルート等の時間もあるのでヘッドランプをつけ出発。既に数人のトレースがあり助かる。とはいえ、たまにスポッとハマるので（私だけ？）結構疲れた。下部のトレース横からグワーツ音があちこちから激しく聞こえる。雷鳥の鳴き声との事。白い雷鳥に帰るまでにお会いできるかもしれない。頭の中は白い雷鳥ちゃんでいっぱい。徐々に空が白みはじめる、ガスがかかっていたが、雲が切れ青空ものぞいた。途中スノーシューの単独者がUターンしてきた。この先はハイマツでズボズボらしく歩きづらいとの事でルートを変える。その後先行した単独者とその後ろから来た数名が尾根に乗ろうとかなり難儀している。我々は手前の岩の突き出しあたりから尾根に上がったなら何の事なし登れてラッキー。尾根上の後半部で少々ラッセル箇所がありそのあたりから、昨日どころではない強風となり辺りも真っ白、猛吹雪になってしまった。急いで剱御前小舎の小屋影に入るがどこもすごい風でよろめく、風速20m/s 近くあったかも。目玉に氷粒が突き刺ささり痛い、ゴーグルを持ってこなかったことを後悔。別山までもう少しだが、状況も変わりそうもないのであきらめた。急いで下山するが間もなく天候が回復しむき出しの青空。30分遅く出ていれば行けたかもね〜と残念。下山中無数の雷鳥の足跡は見かけたが遭遇できず。これまた残念。今度は雰囲気よさそうだった雷鳥荘に泊まってお気楽雷鳥撮影山行もいいかな。テントに戻り時間が余ったので、のんびりお茶タイム。一息ついたら撤収とし、行き

より軽くなっているはずの荷物が結構重く背負うだけで息苦しい。よろよろやっとこ
室堂につくと、余裕をもって出たのになんだかんだで最終便の1本前になってしまっ
た。下界につくとさっきまでのよろよろは何処へ、すっかり元気いっぱい！濃い空気
に感謝。

1129（イニク）山行？のみなさまお世話になりました。また来年もよろしくお願
いします。お風呂後は「いろり」というCLチョイスのお蕎麦屋の盛沢山の定食でおな
かいっぱい帰路についた。



トロバスと



レッド/イエロー/ブルー/グリーン(ピンク募集中)



雪山&海



雄山山頂





奥大日と雷鳥足跡



雷鳥荘のトトロ

